

第2日目 7月17日(水) 第1会場(神戸国際会議場 1階 メインホール)

シンポジウム9

9:05-11:05

疼痛制御の最前線：発症機序と最新治療

座長：川合 眞一 東邦大学医学部炎症・疼痛制御学講座  
亀田 秀人 東邦大学医学部内科学講座膠原病学分野

S09-1 慢性疼痛の治療薬：オーバービュー

川合 眞一  
東邦大学医学部炎症・疼痛制御学講座

S09-2 炎症性疾患における疼痛制御

亀田 秀人  
東邦大学医学部内科学講座膠原病学分野

S09-3 変形性関節症の疫学と治療戦略

田中 栄  
東京大学医学部整形外科

S09-4 片頭痛の最新治療

柴田 護  
慶應義塾大学医学部神経内科

S09-5 神経障害性疼痛・神経炎症における疼痛制御

住谷 昌彦, 穂積 淳, 井上 玲央, 阿部 博昭, 土田 陸平  
東京大学医学部附属病院緩和ケア診療部/麻酔科・痛みセンター

特別講演2

11:10-12:10

座長：藤尾 圭志 東京大学大学院医学系研究科アレルギー・リウマチ内科

SP2 アポトーシスと死細胞の貪食

長田 重一  
大阪大学免疫学フロンティア研究センター

教育講演9

12:20-13:20

座長：田中 良哉 産業医科大学医学部第1内科学講座

EL9 関節リウマチ治療の将来展望～molecular remissionを目指して～

鈴木 勝也  
慶應義塾大学医学部リウマチ・膠原病内科

共催：中外製薬株式会社

## 招聘講演

14:20-15:20

座長：松崎 有未 島根大学医学部生命科学講座

## IL2 酸素添加により生成される生理活性分子の、質量分析による可視化

杉浦 悠毅

慶應義塾大学医学部医化学教室

## シンポジウム 13

15:25-17:25

## 組織再生とオルガノイド

座長：岡野 栄之 慶應義塾大学医学部生理学教室

森田 育男 国立大学法人お茶の水女子大学理事・副学長

## S13-1 ヒト腸管上皮オルガノイドを用いた上皮再生研究

杉本 真也<sup>1,2</sup>, 金井 隆典<sup>2</sup>, 佐藤 俊朗<sup>1,2</sup><sup>1</sup>慶應義塾大学医学部坂口光洋記念講座(オルガノイド医学), <sup>2</sup>慶應義塾大学医学部内科学(消化器)

## S13-2 腸上皮幹細胞オルガノイドによる粘膜再生医療

渡辺 守

東京医科歯科大学

## S13-3 ヒトiPS細胞由来蝸牛オルガノイドの構築

藤岡 正人

慶應義塾大学医学部耳鼻咽喉科

## S13-4 脳オルガノイド

岡野 栄之

慶應義塾大学医学部生理学教室

第2日目 7月17日(水) 第2会場(神戸国際会議場 3階 国際会議室)

教育講演7

8:00-9:00

山陰もがんばってます！「しまだい発ベンチャー2社の挑戦」

座長：浦野 健 島根大学医学部生命科学講座  
松崎 有未 島根大学医学部生命科学講座

EL7-1 超高純度ヒト骨髄由来間葉系幹細胞 REC による細胞治療展望

松崎 有未<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>島根大学医学部生命科学講座, <sup>2</sup>PuREC 株式会社

EL7-2 モノクローナル抗体を用いた炎症性疾患に対するバイオ医薬品開発

浦野 健<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>島根大学医学部生命科学講座, <sup>2</sup>株式会社 mAbProtein

共催：PuREC 株式会社／株式会社 mAbProtein

シンポジウム 10

9:05-11:05

生活習慣病における慢性炎症の病態と治療戦略

座長：小川 佳宏 九州大学大学院医学研究院病態制御内科学  
菅波 孝祥 名古屋大学環境医学研究所分子代謝医学分野

S10-1 細胞死を核とする炎症慢性化機構と生活習慣病

菅波 孝祥<sup>1</sup>, 田中 都<sup>1</sup>, 伊藤美智子<sup>2</sup>, 小川 佳宏<sup>3,4</sup>

<sup>1</sup>名古屋大学環境医学研究所, <sup>2</sup>東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科臓器代謝ネットワーク講座,  
<sup>3</sup>九州大学大学院医学研究院病態制御内科学分野, <sup>4</sup>AMED-CREST

S10-2 免疫の「場」としての脂肪組織

岡部 泰賢

京都大学ウイルス・再生医科学研究所

S10-3 インフラマソームと動脈硬化性疾患

高橋 将文

自治医科大学分子病態治療研究センター炎症・免疫研究部

S10-4 sPLA2 ファミリーと代謝性疾患

村上 誠

東京大学大学院医学系研究科疾患生命工学センター

S10-5 腎腸関連機構の解明とその制御

和田 隆志

金沢大学大学院腎臓内科学

## 教育講演 10

12:20-13:20

座長：佐田 政隆 徳島大学大学院医歯薬学研究部循環器内科学分野

## EL10-1 HGF 遺伝子治療の現状と将来

森下 竜一

大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学

## EL10-2 遺伝子治療の実際

竹屋 泰

大阪大学大学院医学系研究科老年・総合内科学

共催：アンジェス株式会社

## シンポジウム 14

15:25-17:25

## 患者のための再生治療の最前線

座長：田畑 泰彦 京都大学ウイルス・再生医科学研究所生体材料学分野

寺井 崇二 新潟大学大学院医歯学総合研究科消化器内科学分野

## S14-1 組織工学を活用した再生治療の最前線

田畑 泰彦

京都大学ウイルス・再生医科学研究所生体材料学分野

## S14-2 心不全患者に対する再生治療の臨床応用の現状と展望

宮川 繁<sup>1</sup>, 澤 芳樹<sup>2</sup><sup>1</sup>大阪大学大学院医学系研究科最先端再生医療学共同研究講座, <sup>2</sup>大阪大学大学院医学系研究科心臓血管外科

## S14-3 難治性骨折、関節軟骨損傷に対する再生治療

黒田 良祐

神戸大学大学院整形外科

## S14-4 他家脂肪由来間葉系幹細胞を用いた肝硬変症に対する再生療法

寺井 崇二, 土屋 淳紀

新潟大学大学院医歯学総合研究科消化器内科学分野

## S14-5 表皮水疱症患者を対象とした再生誘導医薬開発

玉井 克人

大阪大学医学系研究科

第2日目 7月17日(水) 第3会場(神戸国際会議場 5階 501)

教育講演8

8:00-9:00

座長：藤井 隆夫 和歌山県立医科大学医学部リウマチ・膠原病科学講座

EL8 サルコペニアを考慮に入れた高齢RA患者の治療戦略

橋本 求

京都大学医学部附属病院リウマチセンター

共催：アッヴィ合同会社／エーザイ株式会社

シンポジウム11

9:05-11:05

iPSを用いた疾患モデル研究

座長：山下 潤 京都大学iPS細胞研究所

妻木 範行 京都大学iPS細胞研究所細胞誘導制御学分野

S11-1 疾患iPS細胞を用いた先天性下垂体形成不全疾患モデルの作成と発症機序の解明

高橋 裕

神戸大学大学院医学研究科糖尿病内分泌内科学

S11-2 疾患特異的iPS細胞を活用した骨軟骨疾患の病態再現から創薬

戸口田淳也<sup>1,2</sup>, 川井 俊介<sup>1,2</sup>, Yann Pretmer<sup>2</sup>, 檜本 玲菜<sup>2</sup>, 吉富 啓之<sup>1,2</sup>

<sup>1</sup>京都大学ウイルス・再生医科学研究所, <sup>2</sup>京都大学iPS細胞研究所

S11-3 iPS細胞が疾患概念を変える —‘古い’ダウン症候群への‘新しい’切り口—

北畠 康司

大阪大学大学院医学系研究科

S11-4 患者由来iPS細胞による先天性腎疾患の病態再現

西中村隆一, 谷川 俊祐

熊本大学発生医学研究所

S11-5 ヒトiPS細胞由来ミニ3D心臓組織を用いた心疾患モデル

山下 潤

京都大学iPS細胞研究所増殖分化機構研究部門

教育講演11

12:20-13:20

座長：渥美 達也 北海道大学大学院医学研究院免疫・代謝内科学教室

EL11 生物学的製剤による関節リウマチ治療

川畑 仁人

聖マリアンナ医科大学リウマチ・膠原病・アレルギー内科

共催：ヤンセンファーマ株式会社／田辺三菱製薬株式会社

## シンポジウム 15

15:25-17:25

## 組織の破壊修復とマクロファージ系細胞

座長：高柳 広 東京大学大学院医学系研究科免疫学  
佐藤 荘 大阪大学免疫学フロンティア研究センター自然免疫学

S15-1 疾患特異的マクロファージの機能的多様性  
—線維症発症メカニズムの研究とその治療に向けて—

佐藤 荘  
大阪大学免疫学フロンティア研究センター

S15-2 免疫—代謝—神経連関とマクロファージによるストレス応答と修復

真鍋 一郎  
千葉大学大学院医学研究院

S15-3 アトピー性皮膚炎を基軸とした皮膚組織修復

椋島 健治  
京都大学医学研究科皮膚科

S15-4 免疫制御性単球の同定と組織傷害における役割

田中 正人  
東京薬科大学生命科学部

S15-5 生活習慣病におけるマクロファージの病態生理的意義

小川 佳宏  
九州大学大学院医学研究院病態制御内科学

第2日目 7月17日(水) 第4会場(神戸国際会議場 5階 502)

シンポジウム12

9:05-11:05

組織幹細胞研究の最前線

座長：松崎 有未 島根大学医学部生命科学講座  
金田 勇人 滋賀医科大学解剖学講座神経形態学部門

S12-1 幹細胞老化と組織恒常性の破綻における microRNA が果たす役割

金田 勇人  
滋賀医科大学解剖学講座神経形態学部門

S12-2 ヒトiPS細胞を用いた神経堤細胞を介する間葉系幹細胞の分化誘導と特性解析

上谷 大介<sup>1,2</sup>, 赤星 哲平<sup>2</sup>, 竹中 菜々<sup>1</sup>, 加治屋幹人<sup>3</sup>, 櫻井 英俊<sup>1</sup>, 栗原 英見<sup>3</sup>, 池谷 真<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>京都大学iPS細胞研究所, <sup>2</sup>T-CiRA 共同プログラム, <sup>3</sup>広島大学大学院医歯薬保健学研究科

S12-3 自己組織化による多能性幹細胞由来3次元唾液腺組織の作製

田中 準一  
昭和大学歯学部口腔病態診断科学講座口腔病理学部門

S12-4 骨髄異形成症候群(MDS)ではMDS細胞による間葉系幹細胞(MSC)分化抑制が汎血球減少を誘導する

北村 俊雄  
東京大学医科学研究所

教育講演12

12:20-13:20

座長：三森 経世 京都大学名誉教授・医療法人医仁会武田総合病院院長

EL12 高齢発症関節リウマチの診断と治療

杉原 毅彦  
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科生涯免疫難病学講座

共催：ファイザー株式会社／武田薬品工業株式会社